



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月31日

上場会社名 東テック株式会社

上場取引所 東

コード番号 9960 URL <https://www.totech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 克己

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 金井 俊和

TEL 03-6632-7000

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	101,116	15.3	6,699	52.3	7,360	49.9	4,917	55.6
2023年3月期第3四半期	87,666	14.2	4,398	24.5	4,911	24.2	3,161	24.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 6,879百万円 (96.1%) 2023年3月期第3四半期 3,507百万円 (10.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	358.84	
2023年3月期第3四半期	231.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	101,616	50,032	49.2	3,649.57
2023年3月期	92,058	45,492	49.4	3,323.65

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 50,032百万円 2023年3月期 45,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		49.00		113.00	162.00
2024年3月期		61.00			
2024年3月期(予想)				135.00	196.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	10.5	10,000	29.4	10,500	28.5	6,700	28.1	488.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	13,988,000 株	2023年3月期	13,988,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	278,966 株	2023年3月期	300,466 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	13,703,414 株	2023年3月期3Q	13,680,506 株

(注)期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期3Q 58,900株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期3Q 61,880株)を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は2024年1月31日(水)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中、個人消費に回復が見られ、企業収益・設備投資・生産等の各面で緩やかな持ち直しが続きましたが、一方で世界経済では各国の金融引き締め政策の継続や地政学リスクの拡大などを背景とした景気後退懸念もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く建設業界におきましては、公共投資・民間投資とも堅調で受注環境は良好であるものの、建設資材の価格高止まりや慢性的な技術者不足など供給面での課題は多く、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下で、当社グループでは、中期経営計画に掲げている「人にここちよい」企業グループの実現を目指し、人財への投資・ESG経営・コア事業の強化・海外事業の拡大により社会的価値及び経済的価値の創造を図るべく各種施策を実行しております。中期経営計画で掲げた数値目標（2025年度売上高1,500億円、経常利益100億円等）の達成に向け、引き続き戦略的な経営を行ってまいります。

中期3か年経営計画における初年度の当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は、良好な受注環境を背景に特に工事セグメントにて順調に売上が伸長し、101,116百万円(前年同期比15.3%増)となりました。利益面につきましては、売上高の増加に比例した順調な売上総利益が計上されたことにより、給与水準の引き上げ（ベースアップ）を実行した上で、営業利益は6,699百万円(前年同期比52.3%増)となりました。またこれに伴い、経常利益は7,360百万円(前年同期比49.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,917百万円(前年同期比55.6%増)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期連結会計期間に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

<商品販売事業>

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、設備機器を中心とした機器販売と、販売した機器のスポットメンテナンスや保守を行っております。売上高は62,952百万円(前年同期比9.4%増)、売上総利益は12,858百万円(前年同期比10.6%増)となりました。

<工事事業>

工事事業におきましては、計装工事、管工事はか各種工事の設計・施工と、施工工事に対するスポットメンテナンスや保守を行っております。売上高は40,206百万円(前年同期比26.4%増)、売上総利益は11,544百万円(前年同期比21.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて9,557百万円増加し101,616百万円となりました。これは、現金及び預金や電子記録債権の増加による流動資産の増加7,696百万円に加え、保有有価証券の時価上昇等により投資その他の資産が2,098百万円増加したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて5,018百万円増加し51,584百万円となりました。これは賞与の支給に伴う賞与引当金の減少1,944百万円、未払法人税等の減少1,612百万円があった一方で、有利子負債が4,082百万円、その他流動負債が1,766百万円、支払手形及び買掛金や電子記録債務の増加1,466百万円に加え、繰延税金負債が1,242百万円増加したことが主な要因です。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4,539百万円増加し50,032百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上から配当金の支払等を差し引いた利益剰余金の純増2,518百万円、保有有価証券の時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加1,440百万円及び為替相場の変動により為替換算調整勘定が532百万円増加したことが主な要因です。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は49.2%となり、前連結会計年度末に比べ0.2%低下しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2024年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日2024年1月31日公表の「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,052	8,217
受取手形、売掛金及び契約資産	29,412	30,505
電子記録債権	7,976	11,580
棚卸資産	4,424	5,449
未収入金	1,917	1,444
その他	371	602
貸倒引当金	△51	△1
流動資産合計	50,103	57,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,489	14,919
土地	8,755	8,758
リース資産	1,125	1,175
建設仮勘定	1,948	30
その他	1,058	1,126
減価償却累計額	△4,738	△4,975
有形固定資産合計	20,639	21,033
無形固定資産		
のれん	1,633	1,337
ソフトウェア	1,462	1,183
ソフトウェア仮勘定	69	52
その他	1,153	1,113
無形固定資産合計	4,318	3,687
投資その他の資産		
投資有価証券	12,655	14,768
繰延税金資産	449	185
退職給付に係る資産	277	343
その他	3,690	3,873
貸倒引当金	△76	△76
投資その他の資産合計	16,996	19,095
固定資産合計	41,955	43,816
資産合計	92,058	101,616

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,480	12,796
電子記録債務	9,030	11,180
短期借入金	6,790	11,750
未払法人税等	1,973	360
賞与引当金	2,956	1,011
役員賞与引当金	13	-
その他	3,535	5,301
流動負債合計	37,779	42,401
固定負債		
長期借入金	5,537	4,660
繰延税金負債	1,113	2,356
役員退職慰労引当金	162	144
退職給付に係る負債	534	541
その他	1,436	1,480
固定負債合計	8,785	9,182
負債合計	46,565	51,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	2,259	2,279
利益剰余金	35,833	38,352
自己株式	△261	△222
株主資本合計	39,688	42,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,376	6,817
為替換算調整勘定	412	945
退職給付に係る調整累計額	14	3
その他の包括利益累計額合計	5,803	7,765
純資産合計	45,492	50,032
負債純資産合計	92,058	101,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	87,666	101,116
売上原価	66,584	76,729
売上総利益	21,081	24,386
販売費及び一般管理費	16,682	17,686
営業利益	4,398	6,699
営業外収益		
受取利息	7	29
受取配当金	213	258
仕入割引	296	313
雑収入	203	252
営業外収益合計	720	855
営業外費用		
支払利息	56	74
貸倒引当金繰入額	1	-
支払保証料	53	62
支払補償費	72	-
為替差損	-	4
雑損失	25	52
営業外費用合計	208	194
経常利益	4,911	7,360
特別利益		
固定資産売却益	15	63
特別利益合計	15	63
税金等調整前四半期純利益	4,926	7,423
法人税、住民税及び事業税	1,078	1,640
法人税等調整額	686	865
法人税等合計	1,765	2,506
四半期純利益	3,161	4,917
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,161	4,917

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	3,161	4,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△382	1,440
為替換算調整勘定	759	532
退職給付に係る調整額	△30	△11
その他の包括利益合計	345	1,961
四半期包括利益	3,507	6,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,507	6,879

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2024年1月31日開催の取締役会において、株式の分割および株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上および投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 株式分割の方法

2024年3月31日(日)(同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には2024年3月29日(金))を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	13,988,000株
② 今回の分割により増加する株式数	27,976,000株
③ 株式分割後の発行済株式総数	41,964,000株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	138,924,000株

(3) 分割の日程

① 基準日公告日(予定)	2024年3月15日(金)
② 基準日	2024年3月31日(日)
③ 効力発生日	2024年4月1日(月)

3. 定款の一部変更について

(1) 定款変更の理由

上記の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年4月1日を効力発生日として、当社定款第5条の発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は、以下のとおりです。

(下線部は変更部分を示します)

現行定款	変更案
(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は 4,630万8千株とする。	(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は <u>1</u> 億3,892万4千株とする。

(3) 定款変更の日程

定款一部変更の効力発生日 2024年4月1日(月)

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり四半期純利益	77円03銭	119円61銭

5. その他

(1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(2) 配当金について

今回の株式分割は、2024年4月1日を効力発生日としておりますので、配当基準日を2024年3月31日とする2024年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式が対象となります。